

令和4年度

第2学年学年末PTA懇談会資料

令和5年2月7日(火)



日 程

13:25~14:15 授業参観

学級	教科	授業者	教室
1組	美術		2号館1階 美術室
2組	英語		1号館3階 2年2組教室
3組	国語		1号館3階 2年3組教室
4組	数学		1号館3階 2年4組教室
5組	社会		1号館3階 2年5組教室
6組	道徳		1号館3階 2年6組教室
けやき	数学		2号館3階 けやき教室

14:25~15:15 学年懇談(1号館1階第1理科室、第2理科室・会議室)

つくばみらい市立伊奈中学校

## 目 次

- 1 開会のことば
- 2 学年から
  - (1) 1年間を振り返って
    - ・ 学習面と生活面
  - (2) 進路について
  - (3) 修学旅行について
    - 近畿日本ツーリストより
  - (4) その他
- 3 質疑応答
- 4 閉会のことば

# 1年間を振り返って

## ○学習面

教科	授業の様子	課題およびアドバイス
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループ活動などで協力して学習を行っています。互いの意見を聞くことで、よりよい考えにつなげることができています。</li> <li>○記述の問題に深く考えずに書く姿が見られました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※漢字や文法などの言語事項の定着に関して個人差が大きくなっています。日常生活の中で積極的に漢字を使ったり、こまめな復習を継続したりしていきましょう。</li> <li>※記述問題は、「ルール」に則って答えをまとめることも大切です。問われていることは何か、それに対してはどのような答え方が求められているのかを意識して問題を解いたり間違い直しをしたりしましょう。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○以前よりも、ペアやグループで意見を交わす際、活発に話し合う姿が見られるようになり、自分の考察を書ける生徒も増えてきました。</li> <li>○提出物の期限を守って提出できる生徒がほとんどですが、出せていない生徒が固定されてきています。これからも継続して声掛けをしていきます。</li> <li>○テスト前に振り返りプリントに意欲的に取り組みテスト対策に意欲的に取り組んでいました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※資料の読み取りや文章の記述については、回数を積み重ね上達が見られます。文章を記入する際に、問われている部分や、前後の文章の接続など細かいところにも気を配れるようにしていきましょう。</li> <li>※3年生の受験では、地理・歴史・公民とかなり広い範囲からの出題となります。タブレットの持ち帰りを活用して、eライブラリで苦手な個所の振り返りを進めていきましょう。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容をしっかりノートにまとめ、ワークシートや練習プリント、ワークブックに対してもよく取り組むなど意欲的に頑張る生徒が多く見られるようになりました。</li> <li>○苦手意識があり、つまずきの見られる生徒もいます。必要に応じて、個別的な支援を行っています。また、新たな目標を設定し、取り組みが好転する生徒も見られます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※前時の学習内容を活用する積み重ねの教科です。その日の学習は、その日のうちに理解するようにしましょう。</li> <li>※間違いは、教科担任や友達に聞いたり、答えを見て考えたりして、答えを写すのではなく何度もやり直すことが大切です。ワークブックや練習プリントをする際、注意していきましょう。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察・実験に意欲的に取り組んでいます。</li> <li>○観察・実験結果から考察を考えることができています。まとめや振り返りを自分の言葉で行うことができています。</li> <li>○日常生活と関連付けて、表現力の高いプレゼンテーションを行えました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※理科に対する興味関心が高い生徒が多いです。公式を暗記するのではなく、簡単な数字やものをイメージして、式を導く練習をしてみましょう。</li> </ul>
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書読解や対話活動などに意欲的に取り組む姿が見られました。</li> <li>○プレゼンテーションの活動では、資料を使用したり、ジェスチャーを使用したりするなど、効果的に発表ができるようになりました。</li> <li>○社会的な話題について、自分の考えを英語で書いて表現できるようになりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※教科書やワークは受験まで使用しますので捨てずに取っておきましょう。</li> <li>※英語のしくみを理解するには1年間かかります。受験を見据えて、1年生・2年生のワークやeライブラリを理解ができるまで解きなおきましょう。</li> <li>※英文を書く練習を繰り返しましょう。</li> </ul>

教科	授業の様子	課題およびアドバイス
音楽	<p>○歌唱の分野では、合唱を通して学習したことを、他の楽曲の表現に生かしたり関連付けたりしながら学習することができました。</p> <p>○器楽分野では、アルトリコーダーのド～ソの運指を学習し、曲の感じに合った奏法を考えながら演奏することができました。</p> <p>○鑑賞の分野では、オーケストラの響きの特徴やオペラの魅力について考え、自分の言葉で表現しようと頑張ることができました。</p>	<p>※音楽の教科書3冊（中学校の音楽2・3上、2・3下、器楽）と資料集は、来年度も使います。大切に保管しましょう。</p> <p>※変声期が進んで、声の響きがより豊かになってきました。これからの歌声や合唱も楽しみにしています。</p>
美術	<p>○マークデザインの制作は、イニシャルや自分が好きなものをもとに、デザインし、ステンシルで表現する難しさに頭を悩ませながらも、それぞれが自分らしい作品に仕上げました。</p> <p>○ライトスクラッチ制作では、タブレットを活用して、世界遺産について調べたり、資料を集めたり、効果的に使用することができました。</p>	<p>※ファイル・教科書・資料集・ポスターカラーなど次年度も継続して使用します。春休み中も大切に保管してください。</p>
体育	<p>○ダンスや器械運動の授業に意欲的に取り組むことができました。個人で活動するよりも、グループで協力する姿が多く見られ、特に、ダンスの発表会では、素晴らしい発表を見ることができました。</p> <p>○保健の授業では、タブレットを使って調べたり、ノートを丁寧にまとめたりする姿が見られました。積極的に発表も行い、授業の雰囲気がとても良いです。</p>	<p>※生徒一人一人の意識の「差」が大きくなっているように感じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書や学習ノート、ファイルなどの持ち物への意識の「差」。</li> <li>・体育学習カードや保健の学習ノートの提出に対しての意識の「差」。</li> </ul> <p>改めて、最低限やるべきことを確認し、一つ一つ丁寧に取り組みましょう！</p>
技術 家庭	<p>○衣生活の学習では、T.P.O.をふまえた自分らしいコーディネートを考えたり、日本の伝統的な文様について学んだりしました。衣服の手入れでは、まつり縫いやスナップ付けを学び、布を用いた製作では、ミシンを用いてトートバッグの製作を行っています。どの学習も意欲的に取り組む姿が見られ、とても素晴らしいです。</p> <p>○LED センサーライトの製作に意欲的に取り組みました。</p>	<p>※教科書、ノート、ファイルは次年度も使うので、春休み中も大切に保管しましょう。</p> <p>LED センサーライトはぜひ生活の中で活用しましょう。</p>

## ○生活面

<p>[よい面]</p> <p>○進路に対しての意識が高まり、落ち着いた生活ができている生徒が増えてきました。それがテストや基礎学力の定着に結びついているように感じます。</p> <p>○自分の進路（中学卒業後）について、考える生徒が多くなってきました。</p> <p>○注意されることがあっても素直に聞いて改善することができます。</p> <p>[改善したい面]</p> <p>△冬季になり、寒くなったためか、時間ぎりぎりに登校する生徒が目立ちます。</p> <p>△休み時間に悪ふざけをしている生徒がみられます。</p> <p>△学校生活でのルールが守れない部分がありました。自分の行動に責任をもてるようになって欲しいと思います。</p> <p>△提出物（努力の足跡、ワークやノート等）に関して、期限に間に合わない生徒がいます。次年度は進路関係書類のやり取りがあります。期限を守ることはとても大切です。</p>
---

## 進路について

### (1) 高校を選ぶ際の留意点 (茨城県教育委員会 HP より抜粋)

#### 【心構え】

中学校の卒業生の大部分が高校に進学しています。

では、なぜ高校へ進学するのでしょうか。高校での生活は、みなさんにとってどのような意味があるのでしょうか。ただ友だちがみんな進学するからというのではなく、自分にとって高校がなぜ必要なのか、一体高校とはどのようなところなのか、そこで自分は何を学ぼうとしているのかなどについて考えてみることは、高校への進学を控えた中学生のみなさんにとって大切なことです。

人生 80 年時代と言われている今日、みなさんはこれから先、今まで歩んできた人生の何倍もの人生を生きていくことになります。

目前の高校入学に焦点を当てるだけでなく、長い人生をどう歩んでいくかを考え、自分の生き方の選択として高校を選ぶという考え方も必要です。その選択は、自分の将来の夢や希望を実現するためのものであり、自らの人生を切り開くためのものです。進路の選択にあたっては、先生のアドバイスや親のアドバイスによく耳を傾け、よく話し合うことが必要です。そして最後の決断は自ら行うことが大切です。自分の人生は自ら選んでこそ自らのものとなります。

#### 【自己実現のために】

まず、自分の将来の進路(職業)を実現するためには、どういう高校に入り、何を学ぶかを明確にしておく必要があります。そのためには、高校の中身をよく知っておくことが大切です。

高校は、大別すると、次の 3 つの学科に分けられます。

1. 普通教育を主とする学科(普通科)
2. 専門教育を主とする学科(農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉に関する学科等)
3. 総合学科(普通教育と専門教育を総合的に行う学科)

これらの学科はそれぞれ独自の目的を持ち、それに基づいたカリキュラム編成をすることで特色ある教育を行っています。

また全日制課程の単位制高校も設置されています。

#### 【希望する学校を知るために】

その学校を知るには、身近な先輩の生の声を聞くのが一番です。しかし「百聞は一見に如かず」という言葉もあるように、自分の将来を見通し、より良い高校生活を送るためには、自分の目で確かめてみることも必要です。

学園祭や文化祭などに出かけ、そこで活躍している高校生や校舎の様子を見れば学校の雰囲気もつかめるでしょう。遠くから眺めていた学校が身近に感じられ、思わぬ発見をすることもあります。

また中学生対象の高等学校体験学習は、直接その学校を知り授業の中身を知る上でまたとない機会です。ぜひ、参加してみてください。

#### 【豊かな高校生活を送るために】

専門高校はもちろん、普通高校においてもさまざまな工夫がなされ、生徒の進路希望を生かすためにコース制を取り入れている学校、国際交流に力を入れている学校、学校行事に特色を持たせている学校、部活動の盛んな学校など、学校によってさまざまな特色があります。

多感な高校時代を豊かなものにするためには、学習面はもちろん学校生活全体を通して学ぶべきものがたくさんあります。自分の進むべき方向を見定めた上で、自分を生かせる学校はどこかを見極めることが大切です。

## 【高校生活の意義】

中学生から高校生にかけての時期は、自我に目覚め、個性が伸長され、人格が形成されていく大切な時期です。みなさんは、この時期に、自分のことや家族、友だちとの関係などについて考え、人間として自分はどうかあるべきなのか、どう生きるべきなのかについて思い悩み、あるべき理想像を描き、その中に自分を生かそうとします。

また、時として、理想と現実のギャップの大きさに悩み、親や先生に反発したり、挫折感を抱いたりすることもあります。

みなさんが、先生や友だちとの出会いを通して、人間としての在り方生き方を考え模索する時期を過ごすところが高校です。そして、高校時代に育んだ人間としての在り方生き方についての基本的な姿勢が、みなさんのその後の生き方を大きく方向付けしていくことになります。

高校は、社会の在り方や自分の将来の生き方について考え、判断力や行動力を身に付けることができる場であり、その中で、みなさん自身が人生観や価値観を築いていくところです。

## 【高校生活】

高校教育は、中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、普通教育及び専門教育が行われます。高校生活の中心となるものは、教科の学習ですが、発展的な内容になります。

また、専門的な教科もあるので、自分の興味・関心や適性などについて普段からよく考えておくとともに、予習、復習など自主的に学習する態度を身に付けておくことが必要です。

さらに、部活動に参加して、友だちとともに青春を燃焼させることも素晴らしいことです。部活動を通して、授業の中では得られない感動や貴重な体験を得ることができるからです。

高校では、中学校までとは違い、より広い地域の新しいたくさんの友達や、新しい先生との出会いがあります。それらの新たな出会いを通して、みなさんは、自分を磨き、かけがえのない自分を発見していくことができます。

高校生活は、みなさんが勉学や部活動などに取り組み、新しい友だちとの語らいを通して、自分が将来何をしたいのか、どう生きるべきなのかなどについて考えを深め、人生の基本的な姿勢と方向を確立していくために、極めて重要な意義を持っています。

みなさんが将来の人生をより豊かにするためにも、目的意識をしっかりと持って高校に進学し、一人一人が充実した高校生活を送ることを願っています。

## (2) アドバイス

- ①目的意識をはっきりさせる。
- ②その高校で3年間やっていく学力を身に付け、学習に対して意欲をもつ。
- ③毎日、自主学習をする習慣を身に付ける。
- ④基本的な生活習慣を身に付ける。(欠席・遅刻、落ち着いた生活等)
- ⑤部活動・委員会活動・係活動・清掃活動等に真面目に取り組む。

### (3) その他

#### ①令和5年度進路関係(予定)

月	テスト	進路関係	その他
4月	第1回実力テスト 全国学力学習状況調査		
5月	(修学旅行)		
6月	1学期中間テスト	第1回進路希望調査	
7月	第2回実力テスト	三者面談(進路相談)	
8月		高校体験入学(夏季休業中)	
9月	第3回実力テスト 1学期期末テスト		
10月	第4回実力テスト 第5回実力テスト	第2回進路希望調査 二者面談(生徒・担任)	
11月	第6回実力テスト	三者面談(私立受験高校決定)	
12月	学年末テスト		私立高校願書作成
1月	第7回実力テスト	私立高校入試・三者面談(希望者)	県立高校願書作成
2月		県立高校入試 一般入試 28日 特色選抜 29日	
3月			

#### ②進路希望実現に向けて

生徒一人一人が納得感をもって、主体的に自分の進路を選択していくためには、ご家庭での親子の話し合いが大変重要です。学校では、「学年だより」「進路だより」での情報提供、ならびに(生徒と担任との)二者面談および2回の三者面談で、ご家庭そして生徒自身の進路選択をサポートしていきます。心配なこと、不安なことがありましたら、遠慮なく学年職員にご相談ください。

#### 1 高校(高等専門学校、特別支援学校高等部)進学の場合

- (1) 夏休み前(第1回進路希望調査)の段階で、進学先として検討したい高校名を具体的に挙げる。  
→この内容が具体的であればあるほど、7月の三者面談が実のあるものとなり夏休みの学習のポイントも明確化できます。  
→志望校は公立第1志望でも、私立高校を含めて複数考えたいものです。ほとんどの生徒が、併願で私立高校を受験する現状を考えた時、(実際に進学するしないは別として、)夏の高校見学や体験入学に私立高校も含めて参加するのが望ましいです。
- (2) 夏の高校見学や体験入学は、第1志望だけでなく第2志望など複数の高校に参加してみる。  
→比較することで、それぞれの高校のもつ「良さ」が分かる。進路希望調査提出の際には気付かなかった観点(例えば通学時間等)も検討すべき内容であることが実感できます。
- (3) 1学期末(第2回進路希望調査)の段階で、それまでの実力テストや各教科(前期)の状況、夏の高校見学や体験入学での見聞・印象、7月の三者面談や(生徒と担任との)二者面談の結果等を参考にして、志望校を具体化する。  
→特に、私立高校の受験校は11月の三者面談で決定となるため、公立第1志望であっても十分検討しておく必要があります。

#### 2 就職あるいは専修学校進学の場合

それぞれの進路によって、考慮すべき内容が異なるため、個別に検討する必要がある。  
→進級後、学級担任までご相談ください。

【参考資料】令和6年度茨城県立高等学校（全日制・定時制）入学者選抜日程表（案）

（茨城県教育委員会 HP より）

2月			3月		
1	木		1	金	
2	金		2	土	
3	土		3	日	
4	日		4	月	
5	月		5	火	
6	火		6	水	
7	水	↑ 一般入学出願期間※ ↓ 正午まで	7	木	追検査（学力検査）
8	木		8	金	追検査（共通選抜実技検査等）
9	金		9	土	
10	土		10	日	
11	日	（建国記念の日）	11	月	
12	月	（振替休日）	12	火	合格者の発表（午前9時）
13	火		13	水	↑ 第2次募集出願期間※
14	水		14	木	↓
15	木		15	金	第2次検査
16	金	↑ 志願先の変更※ 転勤子女特例受付	16	土	
17	土		17	日	
18	日		18	月	
19	月	↓	19	火	第2次合格者の発表（午前9時）
20	火		20	水	（春分の日）
21	水		21	木	
22	木		22	金	
23	金	（天皇誕生日）	23	土	
24	土		24	日	
25	日		25	月	
26	月		26	火	
27	火		27	水	
28	水	一般入学学力検査	28	木	
29	木	特色選抜、共通選抜実技検査、連携型入学者選抜	29	金	
←-----> 印は、郵送出願受付日			30	土	
			31	日	

※窓口での受付時間は、以下のとおりとします。  
 2月 7日(水)・8日(木)9:00～16:00、9日(金)9:00～12:00  
 2月 16日(金)・19日(月)9:00～16:00  
 3月 13日(水)・14日(木)9:00～16:00



## 修学旅行について(案)

1 期日 2023年5月17日(水)~19日(金) 2泊3日

2 日程  
【5月17日(水)】

6:05 (TX)	7:00 頃 (JR)	7:39 新幹線	10:30 (貸し切りバス)
守谷駅	秋葉原駅	東京駅 (昼食)	新大阪駅
	6:42	7:10 頃	10:06
11:40	13:00	13:50	16:20
	法隆寺	奈良公園 (東大寺大仏殿・自由散策)	旅館
			17:40

【5月18日(木)】

8:30		17:20 (バス)
旅館	タクシー班別研修 (ジャンボタクシー)	妙心寺退蔵院
		15:30 (座禅体験)
17:40		

【5月19日(金)】 朝は、北野天満宮昇殿参拝の予約の関係で、4クラスと2クラスに分かれての行動になります。(二条城で合流)

8:30~8:50(4クラス)	9:20~	10:00~	10:30	11:40
旅館	北野天満宮 (昇殿参拝)		二条城	
9:00~9:20(2クラス)	9:40~	10:20~		
12:54 新幹線	15:20 (JR)	16:13 (TX)		
京都駅 (昼食)	東京駅	秋葉原駅	守谷駅	
12:00	15:06	15:30 頃	16:49	

3 宿泊施設

お宿いしちょう〈西の館〉 〒604-0901 京都市中京区河原町竹屋町東入る  
TEL 075-222-1101

4 費用 78,000円

・近畿日本ツーリストつくば支店と保護者の個別契約

5 その他

- ・電車の時刻、見学場所、費用等は、現段階での案です。今後変更の可能性があります。
- ・費用を積み立てではなく、一括支払いのご家庭と、引き落としができなかった家庭には2月中に近畿日本ツーリストより連絡がある予定です。
- ・2日目のタクシー班の計画を2年生のクラスで行います。
- ・参加確認書を後日配付しますので、よろしくお願ひします。